もりおか女性センター ニュースレター

No.100 記念号

新年のごあいさつ

新年明けまして
おめでとうございます。

旧年中は、新型コロナの感染に終息の兆しが見えず、何かとご不便をおかけすることも多かったと存じます。今年も様々な制約を受けながらの活動にはなりますが地域における男女共同参画の推進拠点として職員一同取り組んでまいります。

このニュースレターも平成18年6月の創刊以来、100号を迎えることができました。センターの活動を多くの市民の方々にお知らせする媒体として毎号工夫しながら作成しております。今後とも「読みたくなる」ニュースレターになるよう心掛けてまいります。ご愛読をよろしくお願いいたします。

今年はコロナ禍で後退気味の歩みを取り戻して飛躍の年になるよう、皆様との連携・協働をよろしくお願いいたします。

もりおか女性センター
センター長　植田眞弘

【講座のご案内】

■ 非正規で働くシングル女性のあなたへ ～知っておきたい、健康管理と介護のこと YouTube

今後、自分の健康・家族の介護で仕事を休むことになったら？
不安を取り除くために「今」情報を手に入れよう！

① これからの働き方と介護 ～非正規で働くシングル女性のあなたへ
2/3（金）～12（日）YouTube 配信

② コロナ禍での健康管理 ～女性特有のからだの変化を知る
2/17（金）～26（日）YouTube 配信

③ アレコレ、ゆる～りと話してみませんか
3/4（土）10：00～11：30　対面
場所：もりおか女性センター 生活アトリエ
（プラザおでって 5 階）

定　員：①、②上限なし　③8 人
対　象：岩手県内の非正規で働いているシングル女性
（シングルマザーを除く）
参加費：無料
申　込：1/4（水）12：00～
申込フォームにて先着順

＼申込フォーム／

■ 32 歳。いきなり介護がやってきた。 ～時をかける認知症の父と、がんの母と～ 会場＋オンライン

突然、自分の生活に介護がプラスされたら…と考えたことはありますか？自分と親の人生の選択を一手に抱える子どもが自分のため、親のために出来る最善策は何なのか、一緒に心の備えをしませんか？

＜講演会＞
内容：介護の課題共有と心の備え
講師：天野 咲耶さん
（「32 歳。いきなり介護がやってきた。」著者）

日　時：2/23（木・祝）13：30～15：00
会　場：プラザおでって大会議室（プラザおでって 3 階）
定　員：会場 30 人　オンライン 50 人
対　象：テーマに関心のある方
参加費：無料
託　児：要予約　6 カ月～未就学児　一人 500 円
申　込：2/6（月）12：00～　申込フォーム、
または電話（604-3303）にて先着順

＼申込フォーム／

女性相談（無料）

相談受付電話　**019-604-3304**

- 女性相談員による電話相談と面接相談。要予約。
  メール相談はホームページの相談フォームから。

	相談開設時間
月	10:00 ～ 17:00
火	10:00 ～ 17:00
水	10:00 ～ 20:00
木	10:00 ～ 20:00
金	10:00 ～ 17:00

男性相談（無料）

相談受付電話　**019-604-3304**

- 男性相談員による面接相談のみ。要予約。
- 原則毎月第 2 土曜日に実施。
  場所や時間などの詳細はホームページでご確認を。

LGBT 相談（無料）

相談受付電話　**019-604-3304**

- 毎週金曜日。10:00～17:00
- 電話相談のみ。予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

■ もりおか女性センター

〒020－0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 5 階
電話番号　(019) 604－3303　FAX (019) 601－4031
開館時間　月曜日～金曜日 9：00～21：30（土日祝 17：00 まで）
休 館 日　毎月第 2 火曜日、年末年始

ホームページ　Instagram　Twitter

・編集後記

16年半もの時をかけて100号にたどり着いた「もりおか女性センターニュースレター」。各号で発信した情報に呼応してくださった多くの皆さまの手で、ここまで育てていただきました。本当にありがとうございます。
これからも共に歩んでいただくために『変様する社会に即応した紙面づくりを！』と、思いを新たにしています。（H）

歴代の担当者が試行錯誤しながら作成してきたニュースレターがとうとう100号に！
今回の紙面作成もWEBにアクセスできない方だけでなく、様々な世代の方に読んでいただくことを意識しました。
いつでも情報を変更できるデジタルだけでなく敢えて昔ながらの紙媒体で情報を伝える形は多様性の時代にも即しているのでは？と感じています。
今後もワクワクしていただける紙面作りを目指します。（M）

いつもどうしたら多くの方に読んでいただけるかな～と考えながら編集していますが、過去のニュースレターを見ると当時の編集者の思いが詰まっているようで、改めて責任を感じます。読み返してみると、これから取り組んでみたいことにもつながってきました。
紙の情報誌は時代に逆行？いえいえ、“紙”だからこそ伝えられる気持ちがあるのです。100号からの再出発、今年からも頑張ります！（K）

100 号発行記念

めでるとめぐる

ニュースレターのあゆみ

めでる
盛岡市生まれ。
もりおか女性センターの住人。
ジェンダーレスな妖精。ひとりごとが多い。

2006.6

ニュースレター誕生！
100 号への道のり、
すべてはここから。

初代の表紙

2006.9

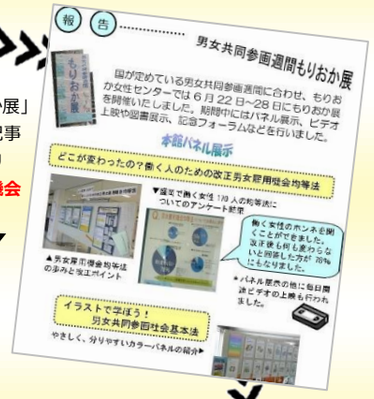
ニュースレターに
何度も登場する
映画会のお知らせ
初上映作品は、
「フェスティバル 2006」で
取り上げた
「タイマグラばあちゃん」

✤タイマグラ通信
～映画「タイマグラばあちゃん」製作ノート～
著者：澄川嘉彦　2004 年　ハヤチネ叢書
テレビ番組の取材者として、ばあちゃんと出会い、その生活を記録映画として製作するまで。

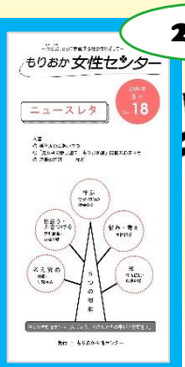
2007

2007年4月
「改正男女雇用機会均等法」
施行

6月開催「もりおか展」
に合わせた特集記事
テーマはズバリ
「改正男女雇用機会均等法」



2009



2009.5
2 代目の表紙

2010

●予告！起業応援ルーム「芽でるネット」オープン
今年5月から、女性センター別館内に、ＩＴを活用して女性の起業を応援するルーム「芽でるネット」がオープンします！ＩＴ（情報技術）を女性たちがもっと活用して、自分らしく働くためにサポートします！詳細が決定次第、専用サイト「起業応援ナビ」などを通じて発表します。

「起業応援ルーム」開設

2011

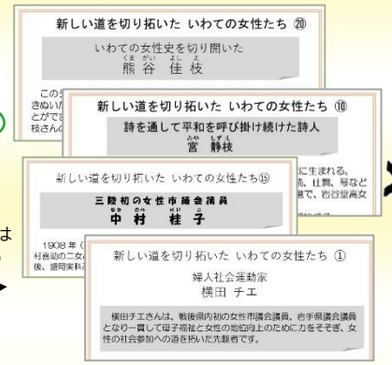
防災講座は、
3.11 より前から
やっていたんだね。
「女性と防災」って
いうキーワードが
いっぱい登場したね。

自然災害の多発

2004　新潟県中越地震
2007　能登半島地震
2008　岩手・宮城内陸地震
2011　東日本大震災
2016　熊本地震
2019　台風 19 号
⋮　⋮

2012

シリーズ
「新しい道を切り拓いた
いわての女性たち」
2009 年から始まった特集は
この年まで続き、20 人の
岩手の女性を紹介。



2014

2014.5
3 代目の表紙

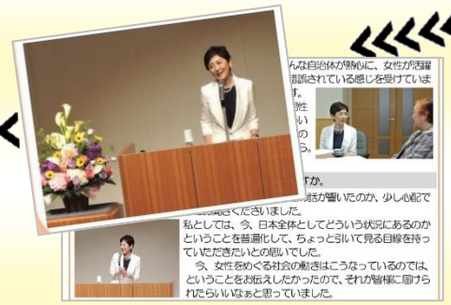
もりおか女性センター　ニュースレター
100 号に寄せて

もりおか女性センターニュースレター
100 号記念おめでとうございます。
長い間の職員の皆さんの大変な努力があってのことだと感謝の気持ちで受け止めました。
最初の年だったでしょうか、映画会で「タイマグラばあちゃん」の上映をしたとき、多くの人が見にいらして、一人でも多くの方に入っていただこうとたくさんの椅子を補充するのに大汗をかいたことなど懐かしく思い出しました。
紙ベースの情報発信にはエネルギーが必要なので、これからの時代無くてもいいのではないかとの意見もありますが、そんな時だからこそ基本の情報発信の必要を感じています。
すべての人が手に取って読んでいただけるようなものをこれからも作り続けていたददきたいと思います。
もりおか女性センターの今後ますますのご発展をお祈りいたしております。

もりおか女性センター前センター長　平賀圭子

2016

国谷裕子さん講演会
「女性が活躍できる
社会をめざして」
反響が大きく、
特集記事は 2 号に渡る。

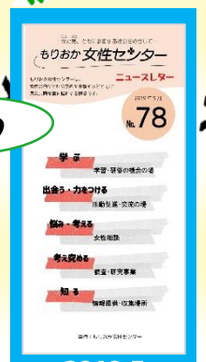


他にも、
時代のパイオニアや
オピニオンリーダーの
招へい特集記事もあったね♪

2011 年　赤松 良子さん
2015 年　樋口 恵子さん
2017 年　末盛 千枝子さん

2018年9月
盛岡市で
レインボーマーチ初開催

2019



2019.5
4 代目の表紙

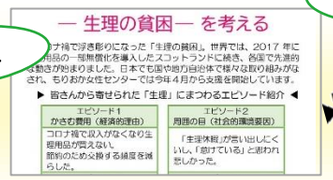
2020

コロナ禍

初のオンライン講座

コロナ対策で
オンライン講座に挑戦。
今では当たり前だけど、
この時はドキドキだったね。

2021



コロナ禍で浮き彫りになった
「生理の貧困」
女性相談と生理用品の無料提供の
拡大を紙面でも紹介。

2023

ここから、
リスタート！

地域のみなさまと
もりおか女性センターを
つなぐ**ニュースレター**☺
これからも
よろしくお願いします。

もりおか女性センター